愛媛県 定点把握五類感染症　　2026年　第 42 週 (2026.10.12～10.18)

■患者報告数

		ARI定点					小児科定点											
		急性呼吸器感染症[1]	インフルエンザ[2]	*迅速検査A型	*迅速検査B型	新型コロナウイルス感染症[3]	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎		
保健所別	四国中央	144	12	11	1		3			18				3			四国中央	保健所別
	西条	214	28	26	1		5			9		7		1			西条	
	今治	239	61	61		3	1	2	4	3	2	2			6		今治	
	松山市	1010	130	98		12	2	6	53	13	5	1		3	6	1	松山市	
	中予	297	35	33					18	6				3	1		中予	
	八幡浜	312	26	25		3	5	1	3	17		1			3	2	八幡浜	
	宇和島	171	7	7		1			1								宇和島	
週推移	愛媛県	2387	299	261	2	19	16	9	79	66	7	11		10	16	3	愛媛県	週推移
	1週前	3063	384	340	4	39	31	11	113	69	3	19		12	18	1	1週前	
	2週前	2611	258	246		51	16	6	88	79	12	9		14	13	1	2週前	
	3週前	1556	124	94	2	36	4	4	27	48	1	13		6	10		3週前	
年齢別（ARI定点疾患）	0-5ヶ月	137	2	2			3										0-5ヶ月	年齢別（小児科定点疾患）
	6-11ヶ月		2	2			2	1		12		1		2	1		6-11ヶ月	
	1	926	16	13	1		4	4	4	11		5		6	5		1	
	2		13	13			4	2	6	7		1		1	3		2	
	3		14	11	1	2	2	2	1	8		2		1	1		3	
	4		23	23			1		8	8		1			2		4	
	5	622	24	24					6	3	1				3	1	5	
	6		15	15		1			8	3						2	6	
	7		14	11					4	2		1			1		7	
	8		12	10					9	4							8	
	9		7	6					5	1							9	
	10-14	262	60	49		1			18	6	5						10-14	
	15-19	76	24	19		4			3	1	1						15-19	
	20-29	50	12	12					7								20-	
	30-39	39	8	7		2												
	40-49	50	19	15		4												
	50-59	51	16	15		2												
	60-69	46	7	5		1												
	70-79	72	6	6		2												
	80-	56	5	3														

■定点当たり報告数

保健所別	四国中央	36.00	3.00	−	−		1.50			9.00				1.50			四国中央	保健所別
	西条	53.50	7.00	−	−		2.50			4.50		3.50		0.50			西条	
	今治	59.75	15.25	−	−	0.75	0.50	1.00	2.00	1.50	1.00	1.00			3.00		今治	
	松山市	84.17	10.83	−	−	1.00	0.29	0.86	7.57	1.86	0.71	0.14		0.43	0.86	0.14	松山市	
	中予	74.25	8.75	−	−				9.00	3.00				1.50	0.50		中予	
	八幡浜	78.00	6.50	−	−	0.75	2.50	0.50	1.50	8.50		0.50			1.50	1.00	八幡浜	
	宇和島	42.75	1.75	−	−	0.25			0.50								宇和島	
愛媛県		66.31	8.31	−	−	0.53	0.84	0.47	4.16	3.47	0.37	0.58		0.53	0.84	0.16	愛媛県	

1) 症例定義（咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例）に一致し、急性呼吸器感染症と診断された患者。
（インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、クラミジア肺炎、新型コロナウイルス感染症、百日咳、ヘルパンギーナ、マイコプラズマ肺炎等を含む。）

2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

3) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

*インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計しており、重複感染の場合はA型・B型両方に計上しています。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西条	今治	松山市	中予	八幡浜	宇和島
ARI定点	38	4	6	4	12	4	4	4
小児科定点	21	2	4	2	7	2	2	2

注）表中の報告数は10月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。
注2）休診のため、西条保健所のARI定点は4、小児科定点は2となっています。

愛媛県感染症情報センター

愛媛県　定点把握五類感染症　2026年　　第 42 週 （2026.10.12～10.18）

■患者報告数

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[1]	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]	インフルエンザ（入院）[4]	新型コロナウイルス感染症（入院）[5]			
保健所別	四国中央	－	－								四国中央	保健所別	
	西　条		1						1		西　条		
	今　治		1						2		今　治		
	松山市			－	－	－	－	－	－	－	松山市		
	中　予										中　予		
	八幡浜		1							1	八幡浜		
	宇和島					1			1		宇和島		
週推移	愛媛県		3			1			4	1	愛媛県	週推移	
	1週前		2				1		3		1週前		
	2週前		1				1		2	2	2週前		
	3週前		2						3	3	3週前		
年齢別（眼科定点疾患）	0-5ヶ月								2		0	年齢別（基幹定点疾患）	
	6-11ヶ月								1		1-4		
	1										5-9		
	2										10-14		
	3										15-19		
	4										20-24		
	5										25-29		
	6										30-34		
	7										35-39		
	8										40-44		
	9		1								45-49		
	10-14										50-54		
	15-19					1					55-59		
	20-29										60-64		
	30-39										65-69		
	40-49								1	1	70-		
	50-59												
	60-69		1										
	70-		1										

■定点当たり報告数

		眼科定点		基幹定点									
		急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	ロタウイルス胃腸炎[1]	細菌性髄膜炎[2]	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎[3]	インフルエンザ（入院）[4]	新型コロナウイルス感染症（入院）[5]			
保健所別	四国中央	－	－								四国中央	保健所別	
	西　条		1.00						1.00		西　条		
	今　治		1.00						2.00		今　治		
	松山市			－	－	－	－	－	－	－	松山市		
	中　予										中　予		
	八幡浜		1.00							1.00	八幡浜		
	宇和島					1.00			1.00		宇和島		
愛媛県			0.38			0.17			0.67	0.17	愛媛県		

1) 感染性胃腸炎（病原体がロタウイルスであるものに限る）。
2) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
3) オウム病を除く。
4) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
5) 病原体がベータコロナウイルス属のコロナウイルス（令和二年一月に中華人民共和国から世界保健機関に対して、人に伝染する能力を有することが新たに報告されたものに限る。）であるものに限る。

（参考）保健所別定点数

定点数	愛媛県	四国中央	西　条	今　治	松山市	中　予	八幡浜	宇和島
眼科定点	8	－	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	－	1	1	1

注）表中の報告数は10月21日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県感染症情報センター